
4 5 4 8 . 輸 入 便 事 前 情 報 照 会 (ハ ウ ス)

業 務 コー ド	業 務 名
I A F 1 2	輸 入 便 事 前 情 報 照 会 (ハ ウ ス)

1. 業務概要

入力された到着便名及びMAWB番号単位に「積荷目録事前報告（ハウス）（HDM01）」業務により登録されたHAWB番号に係る積荷目録事前報告情報を照会する。

2. 入力者

税関、航空会社

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

(B) 項目間関連チェック

なし。

(3) 航空事前便情報DBチェック

入力された到着便名に対してHDM01業務が行われていること。

(4) 航空事前情報DBチェック

後述の航空事前情報抽出処理において、抽出対象となる積荷目録事前報告情報が1件以上存在すること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) 航空事前情報抽出処理

航空事前情報DBより、以下の条件に該当するHAWB番号に係る積荷目録事前報告情報を抽出する。
なお、照会可能な情報が50件を超える場合は照会情報を再度送信することにより次の50件を抽出し、照会する。

(A) MAWB番号が入力されている場合

(a) 入力者が航空会社の場合

①入力された到着便名に対する「積荷目録事前報告（ADM01）」業務または「積荷目録事前報告訂正（CAM01）」業務（以下、ADM01業務等という。）の報告者*1と入力者が同一である場合は、入力された到着便名及びMAWB番号に対する積荷目録事前報告情報を抽出する。

②入力された到着便名に対するADM01業務等の報告者*1と入力者が同一でない場合は、入力された到着便名及びMAWB番号に対する積荷目録事前報告情報のうち、入力者が登録した情報を抽出する。

(* 1) ADMO 1 業務の実施時に航空通信回線を利用して登録された情報については、ADMO 1 業務にて入力した航空会社 (便名先頭 2 桁) において、予め空港単位に登録された利用者とする。

(b) 入力者が税関の場合

入力された到着便名及びMAWB番号に対する積荷目録事前報告情報を抽出する。

(B) MAWB番号が入力されていない場合

(a) 入力者が航空会社の場合

①入力された到着便名に対するADMO 1 業務等の報告者*1と入力者が同一である場合は、入力された到着便名に対する積荷目録事前報告情報を抽出する。

②入力された到着便名に対するADMO 1 業務等の報告者*1と入力者が同一でない場合は、入力された到着便名に対する積荷目録事前報告情報のうち、入力者が登録した情報を抽出する。

(b) 入力者が税関の場合

入力された到着便名に対する積荷目録事前報告情報を抽出する。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(4) 注意喚起メッセージ出力処理

抽出対象となる積荷目録事前報告情報が50件を超える場合は、注意喚起メッセージとして出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
輸入便事前情報照会 (ハウス) 情報	なし	入力者